

「大阪府消費者フェア2011」への出展報告

1. 主催 : 大阪府・大阪府消費者フェア2011実行委員会
2. 企画 : 財団法人関西消費者協会
3. 参加団体 : 大阪府内消費者団体・NPO法人・NITE 等
4. 開催日時 : 平成23年5月10日(火)～5月14日(土)
9:00～17:45(14日は16:00まで)
5. 開催場所 : 生活情報プラザ(大阪府消費生活センター) OMMビル
(大阪府中央区大手前1-7-31)

6. 出展内容

6.1 パネル展示 <パネル4枚>

- ・古い扇風機から出火
- ・カセットこんろの爆発事故
- ・サンダルの巻き込まれ事故
- ・電子レンジ加熱式湯たんぼの事故

6.2 事故品展示 <4種類>

- ・長期使用のため出火した扇風機
- ・五徳を収納したまま使用したため爆発したカセットこんろ
- ・エスカレーターに巻き込まれたサンダル
- ・電子レンジで加熱しすぎたため爆発した湯たんぼ

6.3 配布物

- ・製品安全パンフレット
- ・身守りハンドブック2011
- ・新生活スタート くらしに潜む危険 etc. (注意喚起リーフレット)

7. 出展概要

当該イベントは、大阪府及び大阪府消費者フェア2011実行委員会がの主催となりで、内閣府が定める毎年5月の「消費者月間」として各地で行われる消費者啓発のイベントの一環として開催されました。開催趣旨は、「消費者一人ひとりが自分の利益だけでなく、社会全体の発展と改善につながるよう、積極的・主体的に行動する消費者市民社会への期待」、「大阪府民が消費者市民としての第一歩を踏み出せるよう、まず消費生活センターや消費者市民について知ってもらうこと」の2点です。

NITEへは、今回初めて、「くらしの安心情報展」コーナーへの出展依頼がありました。事故品などを展示し、製品安全に関する情報提供を行うことは、NITEの広報活動にとっても有益であると考えられることからこのイベントに参加しました。

会場ではクイズラリーが行われており、N I T Eのコーナーでは、クイズのヒントを提示するとともに、扇風機、カセットこんろ、サンダル、湯たんぽについて、事故品やポスターで説明したり、身守りハンドブック等の配布をしたりして、注意喚起を行いました。

来場者には女性が多くみられ、N I T Eのコーナーに来られた方は、長期使用の扇風機の事故品をご覧になり、「私の家も古い扇風機を使用しているので注意したい」や、身守りハンドブック2011を手に取り「この冊子で勉強したい」などの感想が聞かれ、製品安全に対する関心の高さが伺われました。

消費者へ製品安全に関する情報を提供することの重要性と、継続して注意喚起をすることの必要性を改めて感じました。



N I T Eコーナー



N I T Eスタッフによる
クイズラリー参加者への説明

以上